評価型S型）
しゅんせつれている単が参加でき、既存建物平方㍍）、配線切り回構内管切り発電機移設施設計を行は5月29日。

（20・3％減）の総額1215億45百万円（1・9％減）。普通建設事業費は補助25億45百万円（30・4％減）、単独43億38百万円（5・4％増）の計68億83百万円（11・5％減）。
主な事業は次の通り。
▽しまなみ交流館整備＝63百万円▼瀬戸田市民会館整備＝42百万円▼シトラスパーク再生＝27百円。

●島根県益田市の15年度当初予算案は、一般会計269億88百万円（前年度当初比6・5％減）、特別会計157億77百万円（1・5％減）の総額427億65百万円（4・7％減）。一般会計のうち普通建設事業費には補助22億56百万円（7・6％増）、単独19億24百万円（13・5％増）の合計

理事業の事前調査▽地域住宅整備＝2億78百万円。横田住宅建設など▽小学校施設耐震化＝4億27百万円。高津小屋内運動場、吉田小教室棟などの耐震補強▽小学校建設＝1億65百万円。真砂小校舎・中西小校舎の建設設計など▼スポーツ施設整備＝2百万円。陸上競技場観客席改修設計。

## 千丈トンネルが貫通

### 愛媛県

### 施工は西松・東急・四国JV

愛媛県が整備を進めている大洲・八幡浜自動車道の千丈トンネル（延長1809㍍）が7日、貫通した。施工は西松建設・東急建設・四国通建JVが担当。坑内で行われた貫通式には県や工事の関係者多数が出席し、無事貫通を祝った。

発破ボタンを押す飯尾所長

大洲・八幡浜自動車道は地域高規格道路として整備が進められているもので、愛媛県大洲市北只の四国横断自動車道と九州方面からの四国の玄関口となる八幡浜市の八幡浜港を結ぶ延長約13㌔の重要な路線。緊急輸送道路の確保や広域救急医療体制構築への支援など「命の道」として早期開通が期待されている。同自動車道のうち、終点側の八幡浜市大平～保内町喜木間2・3㌔は国道197号名坂道路として13年3月に供用を開始している。

名坂道路に続く区間で八幡浜市郷～大平の3・8㌔が国道197号八幡浜道路として整備。貫通した千丈トンネルはこの

貫通後に握手を交わす関係者

---

実行委 福岡デザインレビュー

# 最優秀に堤昭文さん「故郷の星憬」

全国の大学や大学院、高等専門学校などで学ぶ学生の作品の講評を通じて現代建築や都市環境を取り巻く問題について議論し、デザインの可能性とリアリティーについて幅広く意見交換する「福岡デザインレビュー2015」（主催＝同レビュー実行委員会）が6、7日、福岡市西区の九州大学伊都キャンパスで開かれ、最優秀賞に堤昭文さん（日本大学）の「故郷の星憬」が選ばれた。

表彰状を受け取る堤さん㊧

デザインレビューは日本建築家協会（JIA）九州支部（角銅剛太支部長）が共催、総合資格学院（岸隆司学院長）が記録誌出版を含む特別協賛。JIA全国学生卒業設計コンクールの九州地区予選も兼ねており、20回目となる今回は「機」をテーマに、審査員として▽平瀬有人▽小西泰孝▽手塚由比▽内藤廣▽藤村龍至▽葉祥栄▽末廣香織―の建築家7氏を招いて開催した。

7日には出展82作品の中からポスターセッションや審査員による投票を経て選抜された12作品の出展者が決勝プレゼンテーションを行い、自身の建築観や作品への思いを披露。最優秀賞に九州北部豪雨で被災した福岡県八女市星野村の再生をテーマにした堤さんの作品、優秀賞に大野宏さん（滋賀県立大学）の「敷地の上の設計室～『見えないもの』を見た生活と設計の記録』と小黒雄一朗さん（九州大学）の「湯桁 時を囲う」が選ばれた（小黒さんはJIA卒業設計選奨にも選出）。

審査員は「自分自身を信じ、机上の理論だけでなく体の直感を信じて」「われわれよりはるかに生きにくい時代だが、生き残って」「時代が一回りし、戻っているようにも感じる。1960年代などの建築の知識も身につけてはどうか」「頭と体で考えるたくましい学生がいて希望が持てた」「厳しい意見を自分にとってプラスに転じて欲しい」などと講評し、出展者にエールを送った。

閉会に当たり総合資格学院天神校の三橋浩史学校長は「（出展者が）建築や自身の作品に対する思いを強く訴えていたのが印象深い。本音をぶつけ合う場があることは幸せだと感じた。今後も活動をサポートしていきたい」、角銅支部長は「この2日間で皆さんの実力を感じた。この経験が将来の糧となることを期待している」と述べ、関係者の労をねぎらった。

最優秀作品「故郷の星憬」

最優秀賞、優秀賞以外の受賞者と受賞作品は次の通り。▽受賞者名（学校名）＝作品名（受賞名）。敬称略。

〈審査員賞〉
▽中津川毬江（東海大学）＝日常は壁一重～街と家族が寄り添う少年院（末廣香織賞）
▽渡邉匠（大阪市立大学）＝module978（小西泰孝賞）
▽篠川慧（九州工業大学）＝マテリアルシティ（葉祥栄賞）
▽杉森大起（立命館大学）＝道行きの閭（手塚由比賞）
▽岡美里（多摩美術大学）＝燃えた京島木造密集地（内藤廣賞）
▽荻野克眞（芝浦工業大学大学院）＝建築設計関係者との協働設計プロセスから生まれる建築～Google Earthを利活用した見沼区周辺リニューアルプラン 官学連携まちづくり研修（藤村龍至賞）

〈JIA卒業設計選奨〉
▽森隆太（九州大学）＝parametric elements
▽泊裕太郎（西日本工業大学）＝記憶の拾継～空き家の利活用
▽佐伯瑞恵（九州大学）＝渋谷山 螺旋寺
▽加藤樹大（同）＝桶屋が儲かる。
▽松岡彩果（同）＝源～まちの社交場に住まう。

---

近

栄ビル）
-732

ルの次点は建築設計。

度に展示設建築設計にし、18年度19年度中の。予算案にはして857を計上して可決されれ基本計画のた委員会の究する形で

連の検討支援業務はトー」が担当。

ーし、その評価結果を公表」場所は中央区大濠公園1」客観的評価では、PF」できるとしている。

」公告し8月に入札と提案

出店、商業施設のリニューアル関連の投資を増額。明治通り地区の再開発や九州大学箱崎キャンパス跡地の入札への取り組み、福岡空港の民間委託に向けた検討などを推進する。
設備投資額の部門別内訳は▽都市開発45億円▽

**2015年3月10日**
**建設工業新聞**